

名所旧跡巡り

歴史文化的活動

D-1-(2)-②

| | |
|---------|---|
| 活動の概要 | 渡嘉敷島は、人口約750人、周囲約28kmの小さな島で、字渡嘉敷・渡嘉志久・阿波連の3集落から成り立っている。島内には、歴史を伝える貝塚・遺跡・史跡等、数多くの名所旧跡があり、島の歴史を学ぶよい活動である。 |
| 用具 | ・筆記用具 ・メモ用紙 ・環境プログラム開発『渡嘉敷島の自然と歴史』資料編 |
| 活動場所 | 島内各所 渡嘉敷：立火所跡（ヒータティヤー）、赤松隊本部防空壕跡地、白玉之塔 集団自決跡地、アリラン慰霊のモニュメント、根元船頭屋敷跡石垣 歴史民族資料館、ウニギラマーの墓、鯉節製造工場跡 渡嘉志久：特攻艇収納壕、 阿波連：戦跡碑、クバ山、森林公園、船越原遺跡 |
| 活動形態 | 団体で計画 |
| 活動上の留意点 | <ul style="list-style-type: none"> ・活動計画を立てる場合は、担当職員と相談する。 ・夏場や長時間になる場合は、帽子をかぶる。 ・草むらには入らない。（ハブに注意） ＊講師を依頼する場合は、有料となる。 ＊バスを使用する場合は有料となる。 |



《根元船頭屋敷跡石垣》